

テクニカルインフォメーション

UV ペイントシステム

鋼板パーツを修理する為の 1K UV プライマーフィラー ペイントシステム

A 1.7.1

プロセス説明

1K UV プライマーフィラーを使用する事により、中又は小さな損傷箇所を効率的に補修するシステムです。既存の補修システムに比べ、小さなエネルギーコストとより短時間での作業を可能にします。UV 技術は、補修パネルに対して、温度影響をほとんど与えずに、速乾性を可能にしています。

下地

- 素地鋼板
- 電着プライマー
- R-M フィラー
- 自動車 OEM 塗膜
- 硬化型補修塗膜

必要な製品

- PK700 / PK 1000 / PK 2000
- STOP UNI
- LIGHT FILLER GREY P 2530 / UV LIGHT FILLER LIGHT GREY P 2530LG / UV LIGHT FILLER DARK GREY P 2530DG
- R-M トップコート



安全に関する注意

本製品には、取り除けない 0.1 µm 未満の細かい粒子が含まれている可能性があります。

業務用向けに限定された製品です。

これらの製品を使用される際には、安全勧告に従い個人防護具を着用してください。

前処理

	脱脂: PK 700 または PK 1000
	研磨: P80 / P150
	脱脂: PK 700 または PK 1000

本文書内のデータは、現時点での弊社の知識と経験に基づいて提供しております。弊社の製品を使用した作業、ならびに塗装に影響を及ぼす可能性のある様々な要因を考慮すると、本書で提供されている情報に関わらず、製品使用者それぞれにおいて調査や試験を実施する必要があります。本文書内の記述、図表、写真、値、比率、重量などは、一般的な情報に限定して提供しており、事前の通知なしに内容が変更されることがあります。また、製品仕様など、契約上同意した製品の品質とは区別して取り扱うものとします。最新版の文書が、全ての古い文章より優先されます。最新版は、Web サイト www.rmpaint.com または、営業担当者から入手することができます。弊社の製品使用者は、所有権、法律、規定など責任を持って順守しなければなりません。

R-M Automotive Refinish Paints, Z.I. du Merret F-60676 Clermont de l'Oise Cedex, Tel. (+33) (0) 3 44 77 77 77, 09/2019









テクニカルインフォメーション

UV ペイントシステム

鋼板パーツを修理する為の 1K UV プライマーフィラー ペイントシステム

A 1.7.1

パテ

	STOP UNI: 100 g 硬化剤: 3 g
	塗装回数: 2-3 回 膜厚: 最大 2-3 mm
	乾燥 20°C : 20 分 乾燥 60°C : 10 分
	短波長: 50 % で 4 分 中波長: 6 分
	空研ぎ: P80 / P150 / P240 / P320
	脱脂: PK 2000







テクニカルインフォメーション

UV ペイントシステム

鋼板パーツを修理する為の 1K UV プライマーフィラー ペイントシステム

A 1.7.1


LIGHT FILLER GREY P 2530 / UV LIGHT FILLER LIGHT GREY P 2530LG /
UV LIGHT FILLER DARK GREY P 2530DG

	本製品はそのまま使用可能です。		
	HVLP 重力式スプレーガン : RP 重力式スプレーガン :	1.1 mm 1.1 mm	2.0 bar 2.0 bar
	塗装回数: 膜厚:	½ + 1 最大 120µm	
	フラッシュオフ (20°C) 膜厚の厚みにより、フラッシュオフタイムが長くなる場合があります	20 秒間をあけて塗装して下さい	
	UV 乾燥 (短波UV-A > 6 mW/cm²) :	5分	
	空研ぎ:	P400 – P500	
	脱脂:	PK 2000	

注: 隠ぺいするまで塗装しないで下さい。

厚い膜厚が必要な場合、乾燥後研磨工程を行う事で、ライトフィラー グレー P 2530 を再塗装する事が可能です。より良い乾燥の為に、適切な距離や時間を守り、ランプの当たり難い部位に注意して乾燥して下さい。

トップコート

	ONYX HD, UNO HD CP, ウノ HD CP PLUS テクニカルデータシートに従って、塗装して下さい。
---	---